

報告事項ク

平成25年度文部科学大臣表彰について

平成25年度文部科学大臣表彰について、別紙のとおり報告します。

平成25年11月18日

鳥取県教育委員会教育長 横濱純一

平成25年度優良PTA文部科学大臣表彰について

平成25年11月18日
家庭・地域教育課

1 表彰の趣旨

本来の目的・性格に照らし、優秀な実績を上げているPTAを表彰し、PTAの健全な育成、発展に資することを目的とする。

2 被表彰PTA及び活動実績

団体名	実績
倉吉市立西中学校 PTA	<ul style="list-style-type: none">PTA主催勉強合宿 (大学生、地域の指導者、児童センター職員との連携した学習会の取組)「かぐや姫プロジェクト」 (H23年度から年2回の竹林整備に毎回生徒有志約60名、地域の方約10名が参加し、伐採や枝払い等を実施)「西中校区少年少女のつどい」 (青少年育成協議会との連携し、生徒有志と小学6年生の交流会) 等
鳥取市立青谷小学校 PTA	<ul style="list-style-type: none">「生活見直し隊」の活動 (家庭生活の3点固定(学習時間、メディア時間、睡眠時間)や家庭毎の生活改善策への取組)「ファミリー読書」を推進(H25子ども読書文部科学大臣表彰) (毎週末にファミリー読書用図書の貸し出し。親子読書に取り組み、感想等を記録する)地域の特色を取り入れた学年行事 (上寺地遺跡にちなんだ古代米づくり、因州和紙紙すきで卒業証書づくり)
米子松蔭高等学校 松萌会	<ul style="list-style-type: none">生徒・教職員・松萌会員、地域住民、最寄り駅職員が参加し、地域と一体となった美化活動。PTAのO B団体「醴水会」との協働による「千人鍋」(10年継続)松萌会によるJR乗車指導や下校指導を行い、安全教育、マナー向上の取組松萌会専門部による視察を実施し、研修内容を校内文化祭で壁新聞として掲示し、生徒へ啓発を行う

3 表彰式

(1) 高等学校関係

- 期日 平成25年8月22日(木) 午前9時30分から
第63回全国高等学校PTA連合会大会山口大会
- 会場 山口県スポーツ文化センター
(山口県山口市維新公園4-1-1)

(2) 私立幼稚園・認定こども園・小学校・中学校及び特別支援学校関係

- 日時 平成25年11月19日(火) 午後1時30分から
日本PTA全国協議会創立65周年記念式典にて
- 会場 ホテルニューオータニ
(東京都千代田区紀尾井町4-1)

平成25年度PTA活動振興功労者文部科学大臣表彰について

平成25年11月18日
家庭・地域教育課

1 表彰の趣旨

PTA創立65周年に当たり、PTA活動の振興に顕著な功績のある者を表彰し、もってPTAの健全な育成と発展に資する。

2 被表彰者及び主な業績

氏名	主な経歴	主な業績
いけなりこうきち 池成幸吉	・鳥取市久松小学校 会長 2年 ・鳥取市北中学校 会長 2年 ・県立鳥取西高等学校 副会長 1年 ・" 会長 2年 ・県高等学校PTA連合会 会長2年 ・県高等学校教育振興会 理事長2年	・久松小学校グラウンド防球ネット設置 ・JRダイヤ改正に伴う配慮の陳情 ・韓国春川高校との交流推進
よこやまたかお 横山隆雄	・鳥取市倉田小学校 会長 6年 ・鳥取市南中学校 会長2年 ・鳥取市PTA連合会 会長 1年 ・県PTA協議会 副会長 1年 ・" 会長 2年	・県PTA会費の値上げに際し、会員の理解を図り、適正化を実施 ・県PTA広報紙コンクール優秀作品集を刊行 ・いじめに対する取組として保護者へ向けてアピールを発信
うだがわかすと 宇田川和人	・鳥取市PTA連合会 会長 1年 ・県PTA連合会 監事 1年 ・湖南学園 会長 9年	・小中一貫校推進委員として「湖南学園PTA設立委員会」委員として尽力 ・湖南小50周年記念誌の発行と記念大会開催 ・PTA広報紙を地域全戸配布

3 表彰式

(1) 高等学校関係

- ・期日 平成25年8月22日(木) 午前9時30分から
第63回全国高等学校PTA連合会大会山口大会
- ・会場 山口県スポーツ文化センター
(山口県山口市維新公園4-1-1)

(2) 私立幼稚園・認定こども園・小学校・中学校及び特別支援学校関係

- ・日時 平成25年11月19日(火) 午後1時30分から
日本PTA全国協議会創立65周年記念式典内にて
- ・会場 ホテルニューオータニ
(東京都千代田区紀尾井町4-1)

平成25年度社会教育功労者表彰について

平成25年11月18日
家庭・地域教育課

1 表彰の趣旨

地域における社会教育活動を推進するため、多年にわたり社会教育の振興に功績のあった者及び全国的見地から多年にわたり社会教育関係の団体活動に精励し社会教育の振興に功劳のあった者等に対し、その功績をたたえ文部科学大臣が表彰する。

2 本県の受賞者及び功績

氏名：浦川 淳一（うらかわ じゅんいち：76歳）鳥取市

役職：日本ボーイスカウト鳥取連盟事務局長

功績分野：青少年教育

【功績】

昭和51年から現在までの長きにわたり、日本ボーイスカウト鳥取連盟において、指導者としてスカウト運動に取り組み、青少年の健全育成に長年尽力した。

(詳細)

昭和51年、日本ボーイスカウト鳥取連盟第1団の指導者として登録して以来、一貫してボーイスカウト運動に取り組んでおり、家族ぐるみで団の運営と活動を支えた。

今日まで、隊及び団の指導者としてはもとより、地区並びに県連の発展と充実に地区委員長、県連事務局次長、県連事務局長、理事として献身的に貢献し、指導者並びに保護者の信頼も厚く、また、若い指導者の育成にも意欲的に取り組んでおり、その功績は極めて大きい。

特に、当連盟の事務局において、昭和52年度から事務局員、昭和59年度から事務局次長、平成15年度から現在まで事務局長として長きに渡り奉仕しており、当連盟の充実と発展に意欲的に取り組んでいる。

氏名：富長 源十郎（とみなが げんじゅうろう：85歳）大山町

役職：大山町人権・同和教育推進協議会顧問

功績分野：人権教育

【功績】

昭和62年の旧名和町同和教育推進協議会の発足以来、20年以上の長きに渡り、会長職として地域の人権・同和教育の推進に努め、地域住民の人権意識の高揚に貢献した。

(詳細)

昭和62年、旧名和町同和教育推進協議会の発足に伴い会長に就任し、鳥取県内では数少ない住民主導型の同和教育推進協議会リーダーとして、各種同和教育事業の充実・発展に力を注いだ。

平成17年度大山町発足後も、名和地区人権・同和教育推進協議会会长、大山町人権・同和教育推進協議会会长として、大山町内全体の人権・同和教育推進協議会の円滑な組織改編や事業展開にリーダーシップをとり、大山町の人権・同和教育の基盤確立に尽力した。

平成21年に勇退するまで会長職として20年以上地域の人権・同和教育推進に心血を注ぎ、町民の人権意識高揚や人権・同和教育推進協議会の事業充実に努め、勇退後も同協議会顧問として引き続き組織の充実に寄与した。

3 表彰式

- (1) 日時 平成25年11月14日（木）午後1時30分から
- (2) 会場 文部科学省3階 講堂（東京都千代田区霞が関3-2-2）

平成25年度地域文化功労者文部科学大臣表彰について

平成25年11月18日

文化財課

1 表彰の趣旨

芸術文化の振興、文化財の保護に尽力する等、地域文化の振興に功績のあった個人及び団体に対し、その功績をたたえるもの。

2 被表彰者及び主な業績

表彰分野	氏名	主要経歴
文化財保護	せきがねさいとりさし保存会 ^{ほぞんかい}	平成11年鳥取県教育委員会表彰 平成21年伝統芸能功労団体賞知事表彰

【功績】

民俗芸能の名称となっているさいとりさしとは、鷹狩りの鷹の餌になる小鳥を捕まえることを生業とする人々のことである。

保存会は、昭和49年に設立されて以来、今日に至るまで、県指定無形民俗文化財「さいとりさし」の保存・伝承に努め、地域文化の振興に多大な貢献をしている。

平成13年からは、鳥取県の地域民俗芸能再生事業費補助金を受けて地域の子ども達に指導を行い、その成果を地元中学校の文化祭や青少年郷土芸能の祭典（平成15年）で披露するなど、保存伝承に尽力している。また、毎年地元倉吉市で行われる「里見まつり」をはじめ、平成21年に開催された「日本のまつり」に参加するなど芸能の普及にも努めている。

その功績は極めて顕著であるため、平成11年に鳥取県教育委員会表彰、平成21年に伝統芸能功労団体賞知事表彰を受けている。

3 表彰式

(1) 期日 平成25年11月11日（月）午後1時から

(2) 会場 文部科学省 3階講堂（東京都千代田区霞が関3-2-2）

【参考】

せきがねさいとりさし保存会以外の鳥取県推薦の被表彰者

表彰分野	氏名	年齢	主要経歴
芸術文化 (文化観光局推薦)	福島 多暉夫 ^{ふくしま たきお}	71歳	写真家 米子市写真家協会会長 中国保定市撮影家協会顧問